

地域おこし協力隊だより

四万十町

毎月1回発行！四万十町地域おこし協力隊の活動についてお知らせします。
わたしたちを見かけたらぜひお声かけください！

家地川夜桜ライトアップ！

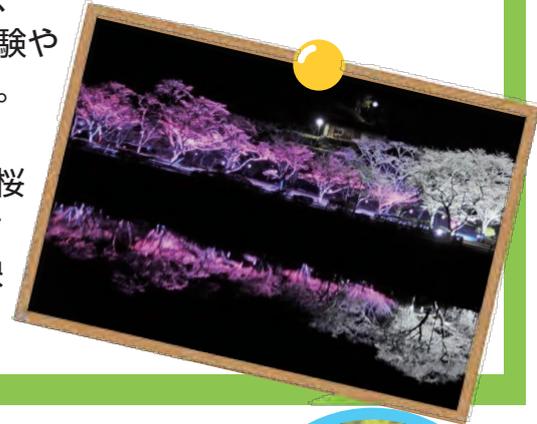
こんにちは！加瀬茉由です。千葉県から移住し、早いもので2年の月日が経ちました。初めての経験やたくさんの出会い、とても充実した2年間でした。

協力隊としての残り1年もどうぞよろしくお祈いします♪

色々な活動をしている中、直近で行った事は家地川公園の夜桜ライトアップです。虹色・白色のライトで桜を照らし、たくさんの方にお越しいただきました。対岸から見ると四万十川に映りとても綺麗です。来年も行うので是非お越しください！

Kase Mayu
加瀬 茉由

▶野地・家地川地区の地域づくり



Kumazawa Shota
熊沢 正太

▶特定林産物の振興

十和原木シイタケづくりの魅力

こんにちは、十和地区担当の熊澤です。四万十町に移り住んで2年になりました。

自分でも川沿いで生活に馴染んできたように思います。

少し前のことですが、ミッションの一つで原木シイタケのホダ場見学にいきました。

栽培に必要な設備はすべて手作りで用意され、杉ヒノキも同時に植林しながら育てているそうです。担当者も山が好きで毎日が楽しいという好印象な方でした。

僕もいいホダ場が借りられたら挑戦してみたいです。



加工品販売イベント盛況でした

大正協力隊の山田です。私のミッションは【道の駅四万十大正】の運営サポートで、普段は新商品をおばちゃん達と一緒に考えたり、細々したお手伝いをしています。先日、道の駅で大正の農家加工グループに加工品の販売を行ってもらうイベントを初めて開催しました。

高知新聞に掲載されたこともあり、たくさんの方に来場していただきました。ありがとうございました。

今後もこのイベントを定期開催できるように取り組んでいきます。

Yamada Masahiro
山田 雅弘

▶大正道の駅運営サポート



Tanaka Kouji
田中 浩二

▶十和地域の椎茸栽培の振興



仕事も遊びもめいっぱい!!

こんにちは。四万十町の魅力にひかれ、福岡からやってきた椎茸班の田中です。協力隊になってほぼ1年になりますが、新しいことの連続で充実した日々を送っています。この時期は、なば木（原木）の切り出し作業や種菌と忙しく目の回る思いです。未だに椎茸生産を勉強しきれていませんが、今後は商品開発や組合いなど可能性を探っていければと考えています。椎茸以外にもウナギ取りや蜜箱、狩猟、など面白そうな事はとにかく挑戦していきます！



わいわい広場でしし汁を提供

窪川地区の市街地活性化を担当している岸豊です。

私は1/26に役場西庁舎広場において開催されたわいわい広場でしし汁をふるまわせていただきました。昨年は、師匠におんぶに抱っこで捕獲した猪でしたが、今年は、自力で捕獲してきたものを独りで解体して提供させていただきました。

わいわい広場は、毎月第4土曜日に窪川市街地内で開催しているイベントですが、4月27日は岩本寺で開催しますので、皆様もぜひお越しください。

Kishi Yutaka
岸 豊

▶窪川地域の市街地活性化



協力隊にご用の際は こちらへ!



**四万十町役場
にぎわい創出課**

TEL 0880-22-3281

ところ 四万十町琴平町16番17号

H P <http://shimantocho-chiikiokoshi.jp>

MAIL 103050@town.shimanto.lg.jp

お気軽にお問い合わせください



先月は四万十町の公式パンフレットを新しく作るために色々なところに撮影同行してきました。

中でも素晴らしかったのは「久木の森風景林」！出発時は曇っていたのにちょうど到着した時に陽が射ってきて、水面がキラキラ輝くさまに目を奪われました。耳をすませると、「シーン」と音が聞こえるような静寂の中に、チロチロと川の水が流れる音だけ。土の香りの中に木々が芽吹いたような春の匂いが混じって、今、大自然の中にいるなぁ〜！と心から実感できました。今後も四万十町ならではの絶景を体感し、どんどん発信していきたいです。

編集後記

こんにちは！新年度に入り、新しい環境や生活を迎えている方も多いことと思います。

今回の協力隊だよりでは、各協力隊が企画したイベントのご報告が盛りだくさんの内容となりました！皆様の中には参加していただいた方もいらっしゃるでしょうか。

季節が進み暖かさが増すごとに足取りも軽くなり、何か新しい体験を試してみたくくなりますね。協力隊一同、これからもたくさんの方に楽しんでいただけるよう、地域に密着した魅力的なイベントを企画してまいります！町内の皆様と一緒に作り上げていくことができれば嬉しく思います。